

障がい種	設置学部等					訪	寄
	幼	小	中	高	専		
知的障がい		○	○	○		○	
病弱		○	○				



### 学校教育目標

社会生活に必要な基本的な生活習慣、基礎的・基本的な能力を育成するとともに、社会の一員として主体的に考え行動し、自立しようとする実践力を有し、健やかで心豊かな人間の育成を目指す。

- ・基本的な生活習慣の確立
- ・生活に結び付いた基礎学力の向上
- ・生活に活用できる力の育成
- ・生活を豊かにする感性の育成

### 校訓

希望  
友愛  
自立

#### 目指す子ども像

- ◆夢をもち、明るく生き生きと、健康な心身をはぐみ続ける児童生徒
- ◆豊かな心をもち、思いやりをもって、協力しあえる児童生徒
- ◆学ぶ意欲に満ち、自ら進んで物事に取り組み、たくましく生きる児童生徒

#### 目指す学校像

- ◆一人一人の子どもを大切にする学校
- ◆学びあい、高めあう学校
- ◆安全で安心して生活できる学校
- ◆家庭や地域に開かれた、信頼される学校

#### 目指す教師像

- ◆豊かな人間性と教育愛にあふれる教師
- ◆かけがえのない一人一人の命と人権を尊重できる教師
- ◆使命感と情熱に満ちた教師
- ◆探究心をもち続け、指導力のある教師

### 重点目標

(教職員が育ち、知的障がい・病弱教育をリードする学校)

#### I 個別最適な学びの充実

- 一人一人の実態把握に基づく、小中高の連続性を重視した系統的な指導及び評価の充実 (教務)
- カリキュラムマネジメントによる教育活動の充実 (教務・学部)
- 小中高一貫したキャリア教育の充実 (進路・教務・学部)

#### II 人材育成と専門性の向上

- 福岡県教員育成指標に則った専門性の向上の実践 (人材育成委・研修)
- 児童生徒一人一人の生徒理解に応じた、対応力の向上 (児童生徒・学部)
- ICTを活用した指導の充実に向けた実践的研修の充実 (情報)
- 教職員の人権感覚の醸成 (人権推進委・研修)

#### III チーム制を基盤とした組織マネジメントの活性化

- チーム会を軸とし、チーフ会・企画会、学部主事等会との連動による組織への一体感の醸成 (マネジメント)
- 児童生徒の支援や対応等学部やチーム間での連携 (学部・マネジメント)
- 新たなチーム制に向けての体制づくり (マネジメント・学部主事等会)

#### IV 安心・安全に学ぶための環境作り

- 安心して学べる教育環境作りの推進 (保健・マネジメント)
- 迅速な初期対応実践のための危機管理マニュアルの改善 (児童生徒・保健)
- 社会情勢に応じた感染症等への迅速な対応(保健)
- 災害から身を守るための防災教育等の充実 (児童生徒・学校防災対策委)

#### V 知的・病弱教育部門におけるセンター的機能の充実

- 特別支援教育のセンター的機能充実のための組織的支援体制の整備(支援)
- 病弱教育における相談機能の充実(病弱)
- 多様なニーズに対応するための関係諸機関との連携強化 (相談支援・生徒指導委)

- ①PDCAサイクルによる教育課程の有機的な運用 (教務・学部)
- ②年間指導計画に基づく指導及び評価並びに学部・チーム間の系統的な指導の充実 (教務・研修)
- ③学習の定着と学びの保障のため、興味・関心に基づいたICT機器等の活用と教材教具の工夫 (情報・学部・チーム)
- ④個別の実態やニーズに応じた指導内容や指導形態の工夫(学部・チーム)
- ⑤進路に関する外部人材と連携した職員研修や保護者学習会等の充実と早期の進路学習の実施 (進路・教務・学部)
- ⑥心身の発達段階を踏まえた系統的な性に関する指導の実施 (保健・学部・チーム)

- ①OJLタイムや教員相互の授業参観期間等の取組によるOJLの体制整備 (人材育成委・研修)
- ②教育課程実践交流会に向け、教務課と研修課が連携した学校研究の推進 (教務・研修・研推委)
- ③学校研究や基本研修等における実践を通じた授業改善 (教務・研修・研推委)
- ④ICT活用指導力向上のための職員研修等の充実 (研修・情報)
- ⑤人権・同和教育基本方針に基づいた人権教育を推進するため、教職員の人権感覚を高める取組の充実 (研修・学部・チーム)
- ⑥年間指導計画及び単元計画活用のための教科・作業班別ミーティングの推進 (教務・研推委)

- ①各部2課制による業務の円滑な遂行(運営委)
- ②教師の専門性や特性・能力を生かしたT・Tの充実 (学部・チーム)
- ③児童生徒の実態や支援の共通理解を図るための定期的な実態報告会の実施 (児童生徒・チーム)
- ④個別の教育支援計画等を基にした学部間、部門間、チーム間の連携強化 (学部・チーム)
- ⑤働き方改革推進のための超過勤務縮減に向けた取組 (行事の精選)と業務の平準化 (働き方改革推進委)
- ⑥学習集団としてのチームの適正規模等について検討 (マネジメント・学部主事等会)

- ①学校いじめ防止基本方針に基づく迅速な対応 (いじめ対策委・児童生徒)
- ②看護職員や医療関係者との連携による安全な医療的ケア及び感染症等対策の実施 (保健・チーム)
- ③限られた施設・設備の中で安全・安心な学習環境づくりを推進するためのPTAとの連携 (庶務広報・学校防災対策委)
- ④事務室と連携した環境の整備と効果的な予算の運用(全・事務)
- ⑤重要情報漏洩及び視聴覚・情報機器の破損・紛失を防止するための取組と情報管理の強化 (情報・情報セキュリティ委)
- ⑥危機管理マニュアルの周知と生きる力を育む防災教育の推進(児童生徒・学校防災対策委)

- ①児童生徒支援のための保護者との計画的な話し合いによる連携強化と更なる信頼関係の構築 (学部・チーム)
- ②病弱教育のセンター的機能の活性化を図るための家庭、学校、病院、関係機関等との更なる連携強化 (病弱)
- ③外部機関等との連携につながる教育相談会等の行事や職員研修の企画運営 (支援・児童生徒)
- ④巡回相談員の育成を目指した教育相談体制の整備 (支援)
- ⑤学校の情報発信のためのHP等の改善と充実 (庶務広報・進路)
- ⑥医療・福祉等の専門家や行政諸機関との連携協働 (相談支援・生徒指導委)

### 具体的方策

関係者・関係諸機関(保護者・同窓会・後援会・放課後等デイサービス・支援センター等)との連携